



学校だより

発行日
R3.9.2(木)
発行者
新垣 典彦

8,9月の行事

日	曜	主な行事等
30	月	1学期後半開始、お話朝会 学年集会、給食・清掃後下校
31	火	分散A(5校時・給食あり)
1	水	分散B(5校時・給食あり)
2	木	分散A(5校時・給食あり)
3	金	分散B(5校時・給食あり)
4	土	
5	日	
6	月	分散A(5校時・給食あり)
7	火	分散B(5校時・給食あり)・校内研
8	水	分散A(5校時・給食あり)・校内研
9	木	分散B(5校時・給食あり)・校内研
10	金	分散A(5校時・給食あり)
11	土	
12	日	
13	月	分散B(5校時・給食あり)
14	火	
15	水	児童朝会(委員会紹介)
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	令和3年度 運動会(10/29に延期)
20	月	祝日(敬老の日)
21	火	
22	水	職員会議
23	木	祝日(秋分の日)
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	※通常登校
28	火	
29	水	
30	木	

ご協力に感謝

夏休み後半も急な休校延長や分散登校となり大変心苦しく思っております。コロナ感染症からいかに子供達を守るのか、学びの中での子供達の真剣な顔や笑顔をどうやって継続していくのか、本校においても先生方とともに試行錯誤しているところです。

特に、感染拡大の防止については、10名程度の職員に朝7時過ぎの出勤をお願いし、登校する全児童への声掛けと児童玄関前での検温とマスク着用等のチェックを徹底しております。今後も、学校生活における3密を避け、手洗い・マスク等の感染予防対策の継続とともに、子供達を見守っていきたいと思います。

9月2日時点で、微熱での登校は一人もいません。保護者の皆様のご協力に心より感謝するとともに、引き続き子供達の健康管理等よろしく願います。



地域を知る・考える!!

本校の「総合的な学習の時間」では、地域学習を通して、自分の将来について考えることを柱に、協働した学習においてお互いのよさを認め合い進んで学ぶ子の育成を目指しております。3学年においては、自然をテーマにした地域調べをし、4学年では、福祉の視点を通して与那原町の姿を学び、自分の将来Iについて考えていきます。5学年になると、稲作を

取り入れ、体験を通して歴史や文化に触れ、地域のよさや課題を自分事として考え、自分の将来IIに繋がる何かを感じられるようになる機会としています。最高学年の6学年では、平和学習とエイサーの演舞を柱に、沖縄全体を自分事として捉え、国際理解を含めた広い視野で物事を考える機会としております。以下、4・5学年の取組の一部を紹介します。

困難を実感(福祉体験)



7月15日(木)は、4学年において「福祉体験(車いす・アイマスク体験)」を実施しました。

〔車いす体験〕いつもなら、気にならない傾斜や段差も大きな困難となることを身をもって感じています。

〔アイマスク体験〕真っ暗な世界への不安とともに、介助者への信頼なしには、何もできない自分を感じたことでしょう。



その他、別日で「認知症サポーター講座」も開設され、福祉のまち与那原町のよさを学んでいます。

収穫の喜びと伝統(稲作)

7月13日(火)は、5学年において「稲刈り・脱穀の体験」を実施しました。〔講師:上里照夫さん〕

慣れない手つきで鎌を片手に作業をする子供達にハラハラしながらも、体験する喜びや真剣な顔を見ると実体験のよさを強く感じました。



7月29日(木)には、与那原大綱曳き実行委員会の皆様へ「稲わら贈呈式」を本校にて行いました。



避難訓練(不審者対応)

7月7日(水)は、各学級で不審者対応の訓練実施しましたが、創意工夫した前例のない訓練となりました。お題「学級に不審者が来たら、どうする・・・!!」



6年3組

1年3組

「先生の指示を聞かなかったらどうなるのか」「そもそも、先生がいなかったらどうする?」「校舎から出たらどこに行けばよいのか?」など、訓練の前後に子供達と一緒に考えることで、自分事として捉え、真剣に行動する子供達でした。